

新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延を受けて、ニューノーマル時代の到来が予想されています。
東工大の研究者と一緒に、新常態における「NEWライフスタイル」を覗いてみませんか？

11/27^土

オンライン
対談講演会

午前の部 10:30-12:30

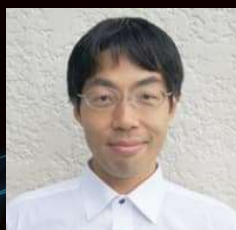
『リモートの最先端から見るNewライフスタイル』

※午前の部と午後の部の参加URLが異なるのでご注意ください。



ミヤケ ヨシヒロ
| 三宅 美博

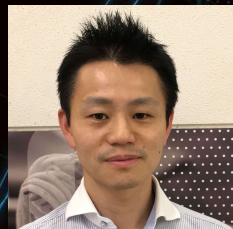
情報理工学院 教授



ハセガワ ショウイチ
| 長谷川 晶一 科学技術創成研究院 准教授

午後の部 14:00-16:00

『データから見る社会システムの変容』



ササハラ カズトシ
| 笹原 和俊 環境・社会理工学院 准教授



ソシロダ アキラ
| 十代田 朗 環境・社会理工学院 准教授

覗N
いてE
てW
みラ
るイ
フ
ス
タ
イ
ル
を

開催形式：オンライン開催（Zoomウェビナーを用いたライブ型対談講演会） 定員：先着**150**名

申込期間：**9月1日（水）14:00**～**11月16日（火）13:00**

※午前の部と午後の部、それぞれ申し込んでください。参加URLは異なりますので、ご注意ください。

本講演会は、新型コロナウイルス感染症の影響が拡大する中での社会貢献の一環として、**無料**開催いたします。

各回の時間・講師略歴・申込方法は裏面、もしくは社会人アカデミーウェブサイトでご確認ください。<https://www.academy.titech.ac.jp/events/html>



🌐 午前の部

10:30-12:30 『リモートの最先端から見るNewライフスタイル』



三宅 美博 東京工業大学 情報理工学院 教授

1989年東京大学 大学院薬学系研究科 博士課程修了（薬学博士）。金沢工業大学 大学院工学研究科 情報工学専攻 助手・講師・助教授、東京工業大学 大学院総合理工学研究科 知能システム科学専攻 准教授・教授を経て、現在、東京工業大学 情報理工学院 情報工学系 知能情報コース 教授。場の研究所の客員研究員・理事、ミュンヘン大学 人間科学研究センターの客員教授、東京大学 人工物工学研究センターの客員研究員、WALK-MATE LAB(株)の取締役(CTO)を併任。

「コミュニケーション場の可視化と創造性支援」

場づくりの技術がいま注目を集めている。それは「場」から得られる未来への気づきが社会的イノベーションを育む創造性の基盤にあるからである。そして、ここにはポストコロナ時代に求められる社会技術の新しい方向性を垣間見ることができる。そこで本講演では、近年のサイバーフィジカルシステムの展開によってはじめて可能になった、コミュニケーション場の可視化技術とそれに基づく創造性支援の可能性について検討する。



長谷川 晶一 東京工業大学 科学技術創成研究院 准教授

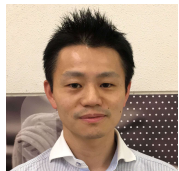
1997年東工大電気電子工学科卒。1999年同大学院知能システム科学専攻修士卒、ソニー株式会社入社。2000年東工大精密工学研究所助手。2006年9月博士(工学)。2007年電通大知能機械科准教授。2010年東工大未来産業技術研究所准教授現在に至る。パッチャリリティ、ハプティクス（力触覚）、物理シミュレーション、キャラクターモーションの研究に従事。大会長を務めた学会のオンライン化をきっかけに2Dマップ付きビデオ会議ツールを開発した。

「コミュニケーションのための場と身体とオンラインビデオ会議ツール」

コロナ禍により、無理にでもオンラインで物事を進めることが増えたが、内容によっては不便や不満をよく耳にする。会話での視線の役割、ポスターセッションでの人の動きなどの研究の紹介、共同作業の場としてのクラウドアプリや共有VR空間についての考察を通じ、オンラインコミュニケーションツールへの要求を整理し、講演者が開発したツールを含め、いくつかのツールを紹介する。

🌐 午後の部

14:00-16:00 『データから見る社会システムの変容』



笹原 和俊 東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授

2005年東京大学大学院総合文化研究科修了。博士（学術）。名古屋大学大学院情報学研究科講師を経て、現在、東京工業大学環境・社会理工学院准教授、国立情報学研究所客員准教授。2009年カリフォルニア大学ロサンゼルス校客員研究員、2016年インディアナ大学客員研究員。2016年～2020年JSTさきがけ研究者。専門は計算社会科学。主著に『フェイクニュースを科学する 拡散するデマ、陰謀論、プロパガンダのしくみ』（化学同人）がある。

「計算社会科学で探る新型コロナ・インフォデミック」

世界中で新型コロナのパンデミックが問題となっている中、オンラインでは新型コロナに関する真偽不明の情報が拡散するインフォデミックが新たな問題となっている。本講演では、ビッグデータ分析や計算モデルを駆使する計算社会科学によって、コロナ禍において不確かな情報が生み出され、ネット上を拡散する仕組みを明らかにする。さらに、新型コロナ・インフォデミックを抑制するための技術的試みについて紹介する。



十代田 朗 東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授

東京工業大学大学院社会学専攻修士課程修了、(株)三菱総合研究所、新潟大学建設学科助教授等を経て、現在、東京工業大学環境・社会理工学院建築学系准教授。博士（工学）。専門分野は都市・地域計画、観光地計画。主な著書は原田順子・十代田朗編著『観光の新しい潮流と地域』（財）放送大学教育振興会(2011)、十代田朗編著『観光まちづくりのマーケティング』学芸出版社（2010）、安島博幸・十代田朗『日本別荘史ノート』住まいの図書館出版局(1991)。

「コロナ禍に再認識された観光の価値から、ニューノーマル時代に適した持続可能な観光を考察する」

現代観光の主流になりつつあるオルタナティブ・ツーリズムは、コロナ禍を機に、レスポンシブル・ツーリズム、エシカル・ツーリズムといった側面を包含しながら、より地域との関係を大切にする観光スタイルになっていくと予想される。そこで本講演では、オルタナティブ・ツーリズムの特徴やその資源を紹介した上で、ニューノーマル時代に適した持続可能な観光の展開方策について論じる。

申 込 ～ 参 加 の 流 れ



Web申込
要事前申込

受付完了メール受領

開催日前日までに参加用
ZoomウェビナーURL受領

当日参加
【注意事項】

お申し込みはコチラから

【蔵前工業会会員（会費納入者）への特典】

- ✓ 蔵前工業会会員の枠の確保
- ✓ 優先質問権の付与
- ✓ オンラインでの事前Zoom操作説明会に参加可能（詳細は希望者に申込後にご案内いたします。）
- ✓ 希望した場合、講演資料の配布

【注意事項】

- ※ 講師への質問は事前受付しております。当日質問も受け付けますが、回答できる質問には限りがございますので、ご了承ください。
- ※ 受講に係わる通信環境の整備は受講者にて準備をお願いします。
- ※ 録画、録音、撮影、スクリーンショットは禁止します。

お問い合わせ 東京工業大学社会人アカデミー事務局

🌐 所在地：〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6 キャンパス・イノベーションセンター809号
 🌐 e-mail：jim@academy.titech.ac.jp
 🌐 電話：03-3454-8722/8867

🌐 HP：https://www.academy.titech.ac.jp/

